

建 第176号
平成20年10月24日

国土交通省道路局長 様

東秩父村長 若 林



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

標記について、平成20年9月29日付け国道企第37号により依頼のあった件について、別添のとおり回答いたします。

連絡先

東秩父村役場

建設課

電話 0493-82-1222

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

埼玉県 東秩父村

- ・ 交通量の少ない箇所や山間部では、道路構造令を遵守すると、住民の理解が得られないような道路になる。

○現状

- ・ 昭和５０年代の開発が急増した時期に、整備優先や書類等の不備のまま権限の整理が未整備となっている路線がかなりあり、今後、維持管理をしていく上で、未登記路線を解消しないと境界確認等の事務に支障をきたす可能性がある。
- ・ 今までは、地元の方たちが道路の草刈やごみ拾い、側溝清掃等自ら管理をしていたが、人口の減少や高齢化によりそういったことができなくなってくる可能性がある。
- ・ 地元住民からの道路等改善要望があるが、単費だけでは財政的に難しくなかなか工事できない箇所が増えている。

○課題

- ・ 未登記路線やそういった箇所のある路線は相当数有り、現在の財政状態で、解決するには長期化する。期間がかかればかかるほど相続等の問題がでて事務がかなり煩雑になるので、こういった事務にも補助金等の措置があってほしい。
- ・ 地元で道路の管理ができなくなると、除草業務、側溝清掃業務等かなり財政的負担になってくる。
- ・ 現在、県の補助金等がほとんどなく、多少でもあってほしい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②－２ 地域の目指すべき将来像

埼玉県 東秩父村

定峰峠トンネル開削促進期成同盟会があり、これが実現すれば、山梨県へのアクセス道路ともなり交通量も増えるので、観光客の増加も期待できる。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

埼玉県 東秩父村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域活力の強化及び維持	・ 遊休農地を中山間事業で花桃の栽培を始めたことにより、作業効率を上げるため県事業により道路を開設した。	・ 道路を開設したことにより、作業効率が上がった。栽培した花桃は直売所等に集荷し収入を得ることで、栽培者の意欲が上がり、花桃が咲く時期には観光スポットになるので地元住民の景観に対する意識が上がり自ら看板等を設置し集客しようとしている。	